

BZ17-015**埋設管における地上からのメタンガス漏洩検知技術**提案提出期限

- 2017年8月31日

依頼企業の概要

- 大阪ガス株式会社
- URL : <http://www.osakagas.co.jp/index.html>
- 主要な事業内容：ガスの製造・供給および販売、LPGの供給および販売、電力の発電・供給および販売、ガス機器の販売、ガス工事の受注
- 売上高(平成28年3月期)：1兆3,220億円（連結）

提案者にとっての機会（協業形態）

<input type="radio"/>	部材供給
	受託加工
<input type="radio"/>	技術ライセンス
	受託開発
<input type="radio"/>	その他（ 工法一式販売 ）

求める技術とその背景

- 地中埋設されたガス配管上のバルブからのガス（メタン）漏れを、掘削なく検知できる技術を求めています。
- 求めるガス検知技術
 - 検知対象ガス：メタン
 - 測定対象濃度：1～50,000 ppm
 - 検知範囲：半径50m内のガス漏れを検知できることが望ましい
 - サイズ：可搬式（ハンディタイプ）であることが望ましいが、将来的に小型化可能であれば、現状は大型な機器の提案も歓迎します。
 - ガス漏れの有無を検知するだけでなく、自動スキャンなどにより、半径50m内のガス濃度の可視化が可能な技術の提案も歓迎します
- 埋設ガス管の仕様
 - ガス管口径：100A（約110mm）～600A
 - ガス管素材：鋼製あるいは鋳鉄製
 - 埋設位置：地中1.5mに設置
 - バルブ位置：マンホール内に設置されており、バルブ位置には作業員がリーチ可能

想定している用途

- 埋設ガス管バルブからのガス漏れ検知技術

想定されるビジネス規模

- 点検箇所：700～900ヶ所/年
- 点検用途にて、50台/年の購入が少なくとも5年以上継続予定

開発スケジュール

- 導入検討：1年以内

現時点で求める技術の完成度

- 実用化済みの技術が望ましい
- 少なくとも試作品を有しており、量産化・導入までの道筋がたっていること

対象とするアプローチ例（下記に限らない）

- 小型・高性能のレーザー技術、あるいはそれに代わる新技術
- 赤外線カメラの小型化



BIZ SAITAMA の概要、提案方法はこちらの URL をご覧ください
http://biz-saitama.jp/exhibition_entry.html

【事務局】

- **BIZ SAITAMA** 実行委員会事務局：さいたま市産業創造財団
<http://www.sozo-saitama.or.jp/>
- 商談会に関するサポート：株式会社ナインシグマ・ジャパン
<http://www.ninesigma.co.jp/>

【問い合わせ窓口】

- メール：biz-sai9@sozo-saitama.or.jp
- 電話：03-3219-2006（ナインシグマ・ジャパン：BIZ SAITAMA 担当宛）